

食中毒注意報 (第2号)

令和7年6月30日

大分県生活環境部

食品・生活衛生課発表

食中毒が発生しやすい気象状況になりましたので、食べ物の調理加工や保存については十分気をつけてください。

発令基準 (6月中)	① 前日の最高気温が28℃以上であり、かつ前日の平均湿度が80%以上である場合 又は ② 前日までの最低気温が3日連続で25℃以上である場合 (ただし、基準②の発令は3日に1度を限度とする)
---------------	--

	3日前	2日前	前日	当日(予想)
最高気温			31.7℃	35℃
平均湿度			80%	
最低気温	22.7℃	23.2℃	24.9℃	
天気 (参考)			晴	晴
その他				

食中毒の発生しやすい季節です。

0157や026などによる食中毒に注意しましょう！

食中毒は、その原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、その食品を食べることによって発生します。手に付着した細菌やウイルスは、水で洗うだけでは取り除けません。

手洗いの際は、指の間や爪の中まで、せっけんを使って洗った後、アルコール等でしっかり消毒しましょう。

また、食品衛生法に基づき、牛の肝臓を生食用として販売・提供することは**禁止**されています。

牛の肝臓を生または加熱不十分で食べると、腸管出血性大腸菌(0157や026等)による重篤な食中毒発生の恐れがあります。必ず、中心部まで十分に加熱して食べましょう。



食品・生活衛生課 食品衛生班

Tel : 097-506-3056

Fax : 097-506-1743